

編 集 後 記

若干遅れましたが第6巻第2号をお届けいたします。今回は最近では珍らしく原稿の集りが芳ばしくなかったもので、締切りを延期してみました。そのため遅れたのですが、そのかわり、総説1編、原著7編、臨床3編の合計11編が集り、平均的な号にすることができました。そして1巻分総頁数の268頁は今までの最高となりました。

11月29日に第11回松本歯科大学学会（総会）が開かれましたが、こちらの方は今までと違い32題という多くの研究発表がありました。そのため会場が初めて2会場に分かれました。多少の不便はあるにしても、学内の学会ですので演題申し込みには制限を加えないという方針でやって行きたいと思います。

その講演抄録原稿でお願いがあります。まず長さですが、400字原稿用紙3枚というのに5枚近くもあるものや逆に1枚ちょっとというものがあります。制限字数にまとめることも大事なものと存じます。また従来の松本歯学を参照して、原則として、**目的：**、**方法：**、**成績：**、**考察：**の順に書いて戴けると幸です。口演原稿のような“……であります”調は避けるようお願いします。

第6巻はこれで完結するわけですが、第1号と第2号の2冊では製本するには薄すぎます。従って総目次は第7巻第2号に4冊分をまとめて付けることにいたします。

第7巻第1号の原稿締切は昭和56年4月末日ですので、ふるってご投稿下さるよう大いに期待いたします。

（枝 重夫）

松 本 歯 学 第6巻 第2号 （非売品）

1980年12月25日 印刷 1980年12月31日 発行

編集兼発行者	加 藤 倉 三
発 行 所	松本歯科大学学会 399-07 塩尻市広丘郷原1780 電話 02635-2-3100
印 刷 所	電算印刷株式会社 390 松本市筑摩3 2 7 0 電話 0263-25-4329